

札幌北高定時制だより

令和8年度 第2号 2026.6.16

交通安全講話 いのちを大切に！ 5月14日(木)

札幌北警察署から警察官をお招きし、交通安全講話が開催されました。

生徒たちは真剣な面持ちで警察官の話に耳を傾けています。講話の中では、警察官が自転車ヘルメットを着用し、実際の道路標識を掲げながら、解説が行われました。

日頃から利用する機会の多い自転車のルールやマナー、そして命を守るヘルメットの重要性について、改めて一人ひとりが意識を高める貴重な時間となりました。



スクールカウンセラー山本先生の講話 5月26日(火)

1年生に向けてスクールカウンセラーの山本先生による講話が行われました。

学校生活の中で、勉強や進路、友人関係など、不安や悩みを抱えることもあるかと思います。誰にでも、心がちょっと疲れてしまう瞬間はあります。山本先生はいつでも皆さんの味方として、お話を聞く準備をしています。困った時や誰かに話を聞いてほしい時は、ぜひ気軽に相談してくださいね。



司法書士を招いての情報モラル講話 5月29日(金)

司法書士の先生をお招きし、「情報モラル講話」が開催されました。

生徒たちにとっても身近な話題が提示されました。ネット上で他人の権利を侵害してしまうリスクなどについて、分かりやすく解説がなされています。

スマートフォンやSNSが生活に不可欠なものとなっている今、どのような行動がトラブルに繋がるのか、法律の専門家である司法書士の視点から詳しくお話いただきました。被害者だけでなく加害者になる可能性もあると言う事を学びました。身近に潜む危険に気づく有意義な時間となりました。



若者サポートステーションの皆さんとの交流

5月28日(木)

「さっぽろ若者サポートステーション（サポステ）」の皆さんをお招きし、クラスメイトとの親睦を深め、コミュニケーション力を高めるための特別プログラムが実施されました。

グループに分かれて床に座り、和気あいあいとディスカッションを行うなどお互いの意外な共通点が見つかるたびに、あちこちから笑顔がこぼれていました。体を動かすアクティビティとして「じゃんけん列車」に挑戦。じゃんけんに勝つたびに列がどんどん長くなり、一体感が生まれました。

最初は少し緊張していた生徒たちも、様々なゲームや交流を通して自然と会話が弾み、仲間づくりの素晴らしいきっかけとなる温かい時間となりました。



定通体連石狩支部予選、それぞれの全力に感動

5月30日(土)～31日(日)

定通体連石狩支部予選が開催され、本校からバスケットボール部とバドミントン部が出場しました。

バドミントン競技では、コート縦横無尽に駆け巡り、気迫あふれるプレーを見せてくれました。学校名を背負って、力強くシャトルを放ちました。とても見応えのある攻防でした。

バスケットボール競技では、札幌工業と対戦し、コート上の5人だけでなくベンチも一体となり、手に汗握る激戦が繰り広げられました。ゴール下での激しいポジション争いや、相手ディフェンスを潜り抜けて果敢にレイアップシュートを狙いに行くなど息をのむようなプレーが続きました。最後の最後まで互いの意地がぶつかり合う熱戦でした。

両部とも惜しくも全道大会への出場は逃す結果となりましたが、勝敗を越えて、仲間と共に最後まで諦めずにやりきる素晴らしい大会となりました。

